

## 質問票調査単純集計結果<sup>1</sup>

### 調査対象となる雑誌と調査対象者

管理会計に関する論文の掲載実績を有する査読付き雑誌として、『管理会計学』『原価計算研究』『メルコ管理会計研究』『会計プロGRESS』の四誌を選定した。この決定に先立ち、それぞれの雑誌の投稿規程を確認し、査読制度が確立していることを確認した。

調査対象者の選定については、次のような手続きをとった。researchmap<sup>2</sup>において「研究分野」を「管理会計」、「マネジメントコントロール」、「原価計算」、「コストマネジメント」とする研究者をリストした。加えて、2020～2021年に刊行された『管理会計学』、『原価計算研究』、『会計プロGRESS』で公表されている査読者も、調査対象のリストに加えた<sup>3</sup>。

これらの調査対象者に調査依頼状を送るため、送付先住所をインターネット上の公開情報から取得した。送付先は調査対象者が勤務する大学である。この結果、295名の調査対象者リストを作成できた。なお、本稿の筆者は調査対象者から除外されている。researchmap から抽出された調査対象者が査読者リストに掲載されている場合、これを1名とカウントし、同一人物に調査依頼が重複して送付されないようにした。

2023年3月2日に、「わが国管理会計研究の査読体制に関する実態調査」への回答依頼状を、同年3月20日（月）を回答期限として発送した。回答依頼状には、質問票が掲載されているGoogle FormsのURLが記載されている。さらに、同年3月13日に督促状を送付した。送付した295通の依頼状に対して、33通が「該当者なし」として調査対象者の勤務先大学から返送された。リサーチマップの情報が更新されていないことがその原因であると思われる。大学宛に依頼状を送付しているため、該当者がいない場合は依頼状が破棄されることなく返却されるはずである。したがって、262件の依頼状が調査対象者の手に渡ったものと考えられる。そこで、本調査の母集団の数は、262件とみなす。

2023年3月20日時点での回答数は77、回答率29.4% ( $77 \div 262 = 0.294$ )であった。ただし、本調査への参加意向に対し「同意しない」と回答した者1名、投稿数より採択数が多かった者1名は、以降の分析から除外した。その結果、本調査の有効回答数は75、有効回答率28.6% ( $75 \div 262 = 0.286$ )となった。

---

<sup>1</sup> なお、自由回答欄への回答については、個人情報も含まれているので記載を省略している。

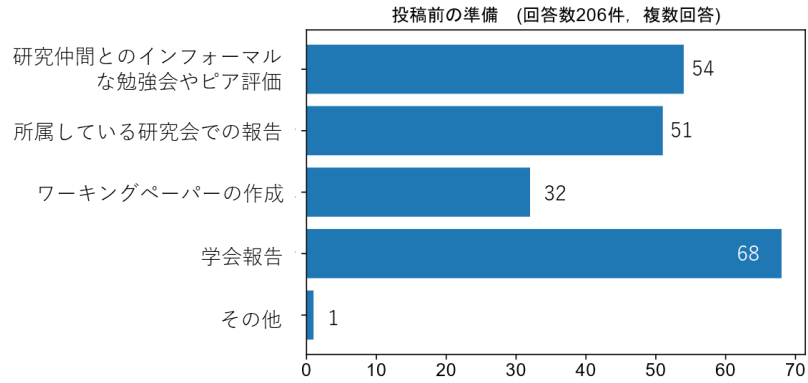
<sup>2</sup> <https://researchmap.jp/>

<sup>3</sup> 『メルコ管理会計研究』では査読者リストは公開されていない。

## I 研究成果の学術雑誌への投稿に関する質問 1

### 問 1 投稿前の準備

学術雑誌への投稿に備えて、実施している活動があれば、該当するものすべてについてチェックボックスに印をおつけください。「その他」に印をお付けの方は、なるべく詳細に記述してください。



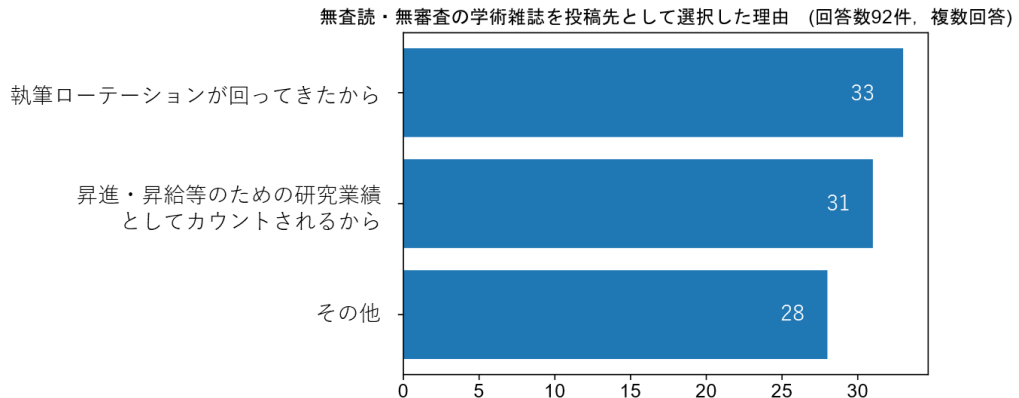
### 問 2 投稿先の選択：査読および審査がない学術雑誌

無査読・無審査の学術雑誌を投稿先として選択したことがありますか。

はい：68件

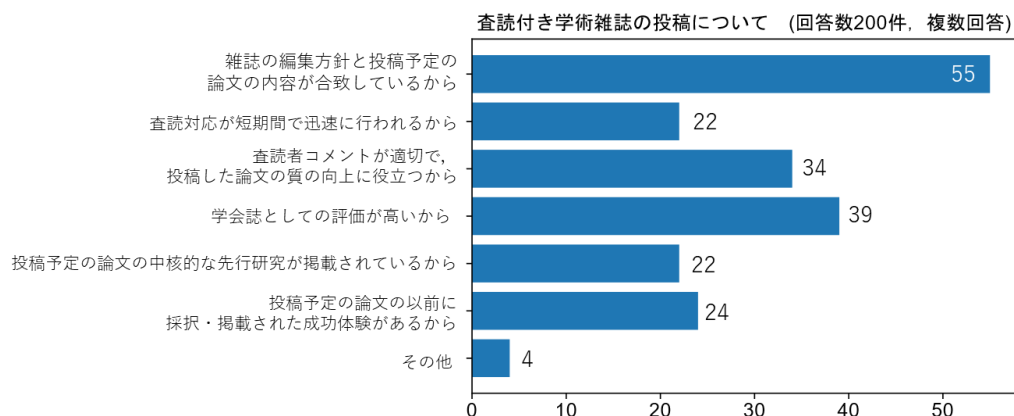
いいえ：7件

上の質問で「はい」と回答いただいた方への質問です。無査読・無審査の学術雑誌を投稿先として選択した理由をお答えください。「その他」に印をお付けの方は、なるべく詳細に記述してください。



### 問 3 査読付き学術雑誌の投稿について

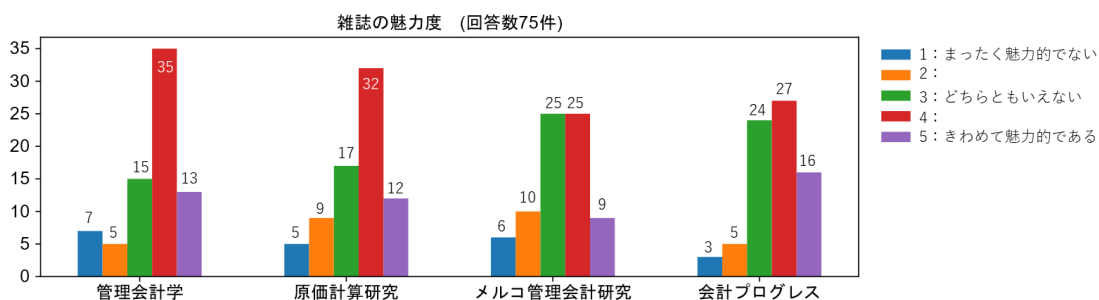
あなたは、査読付き学術雑誌への研究成果の投稿にあたって、どのような理由で雑誌を選択していますか。該当するものすべてにチェックボックスに印をおつけください。「その他」に印をお付けの方は、なるべく詳細に記述してください。



## I 研究成果の学術雑誌への投稿に関する質問 2

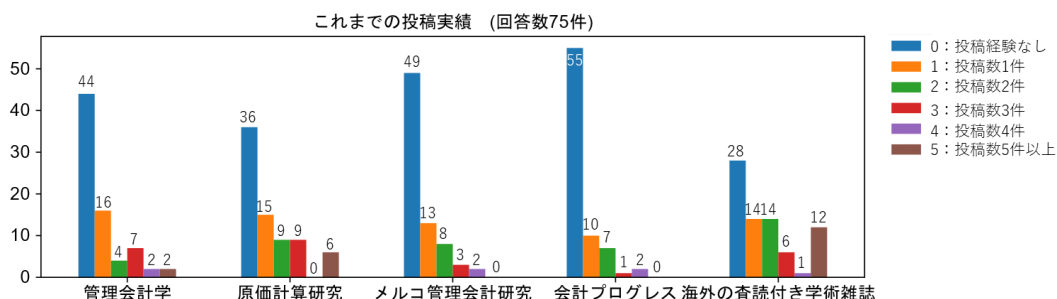
### 問 4 雑誌の魅力度

投稿先として、下記の学術雑誌はあなたにとってどれくらい魅力的でしょうか。(1:まったく魅力的でない, 3:どちらともいえない, 5:きわめて魅力的である)



### 問 5 これまでの投稿実績

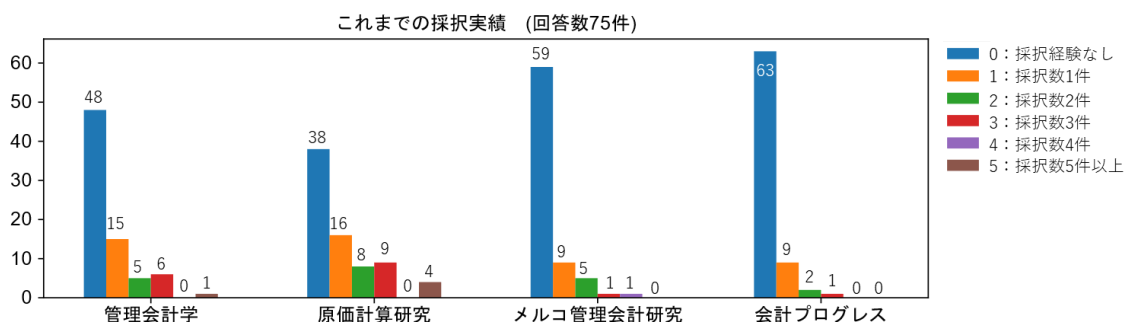
過去 5 年間について、下記の学術雑誌へのあなたの投稿実績をお教えてください。ただし、共著については件数に含みますが、招待論文は除いてください。(0:投稿経験なし, 1:投稿数 1 件, 2:投稿数 2 件, 3:投稿数 3 件, 4:投稿数 4 件, 5:投稿数 5 件以上)



### 問 6 これまでの採択実績

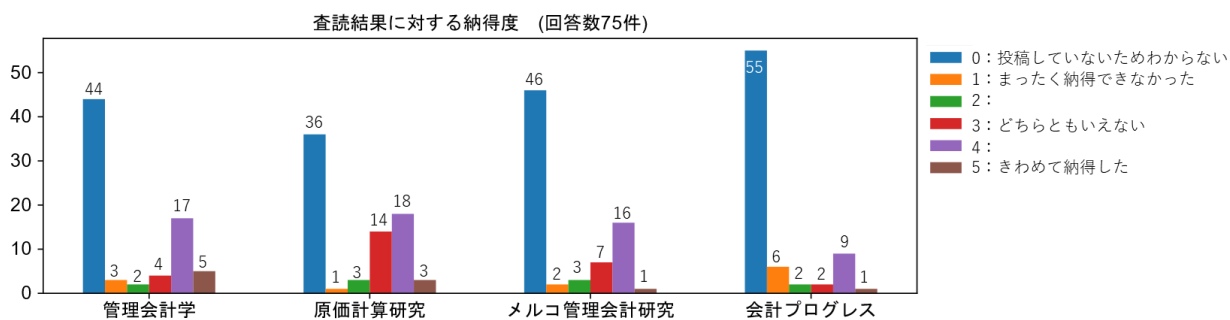
過去 5 年間について、下記の学術雑誌での採択実績をお教えてください。ただし、共著については件

数に含みますが、招待論文は除いてください。（0：採択件数なし，1：採択件数1件，2：採択件数2件，3：採択件数3件，4：採択件数4件，5：採択件数5件以上）



### 問7 査読結果に対する納得度

過去5年間について、下記の学術雑誌に投稿した論文の査読結果について、平均的な査読結果の納得性についてお教えてください。（0：投稿していないためわからない，1：まったく納得できなかった，3：どちらともいえない，5：きわめて納得した）で評価してください。



## I 研究成果の学術雑誌への投稿に関する質問3

### 問8-1 選定された査読者についての感想『管理会計学』

過去5年間について、『管理会計学』に対してあなたが投稿した論文に対する、学術雑誌編集委員会による査読者（レフリー）の選定について適任だったか否かをご回答ください。

### 問8-2 選定された査読者についての感想『原価計算研究』

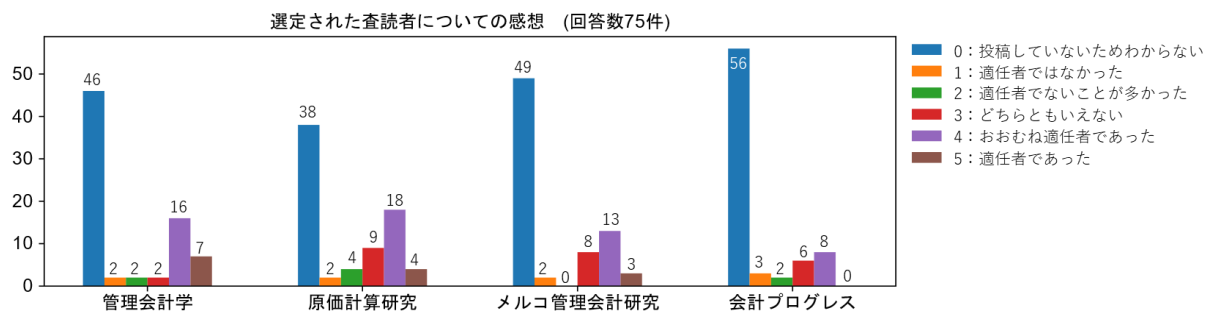
過去5年間について、『原価計算研究』に対してあなたが投稿した論文に対する、学術雑誌編集委員会による査読者（レフリー）の選定について適任だったか否かをご回答ください。

### 問8-3 選定された査読者についての感想『メルコ管理会計研究』

過去5年間について、『メルコ管理会計研究』に対してあなたが投稿した論文に対する、学術雑誌編集委員会による査読者（レフリー）の選定について適任だったか否かをご回答ください。

### 問8-4 選定された査読者についての感想『会計プロGRESS』

過去5年間について、『会計プロGRESS』に対してあなたが投稿した論文に対する、学術雑誌編集委員会による査読者（レフリー）の選定について適任だったか否かをご回答ください。



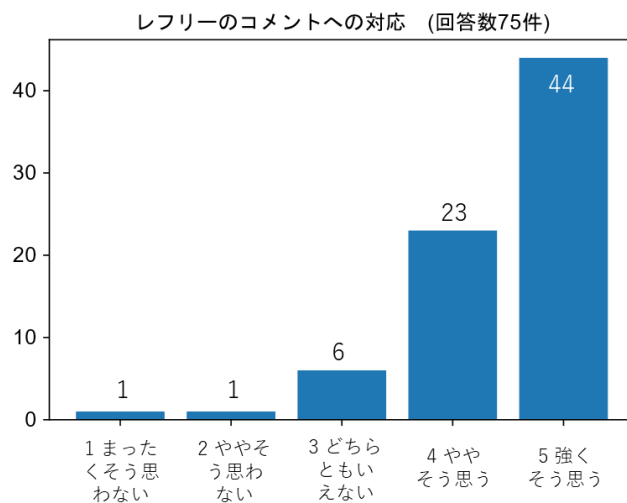
### 問9 査読者からの建設的コメント

査読者は、投稿された論文について建設的なコメントを行い、論文の質向上ならびに学術雑誌のレベルアップに寄与する対応をすることが期待されています。これまでの査読を受けたすべての経験を振り返ったときに、どのようなコメントがあなたの論文をより洗練されたものにしたでしょうか。具体的な体験について、ご回答ください。

自由回答欄への回答は非公開とした。

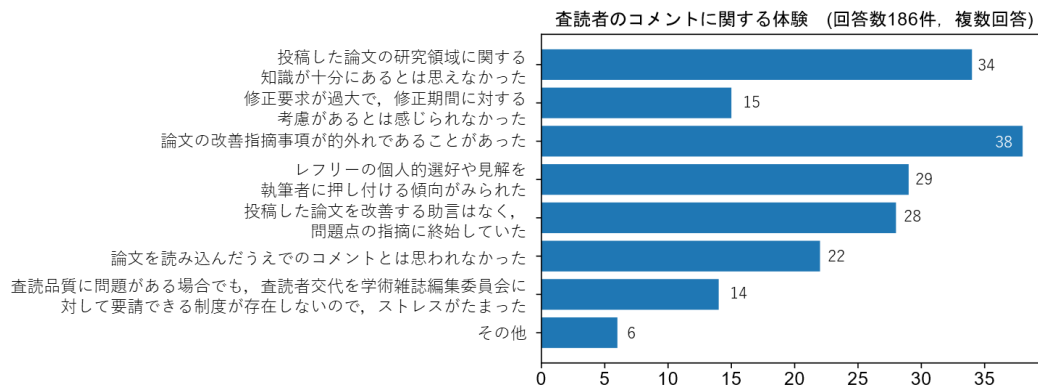
### 問10 レフリーのコメントへの対応

「レフリーのコメントに対応しなければ不受理になる可能性が高い」と思われますか。あなたのご意見をお聞かせ下さい。



### 問11 査読者のコメントに関する体験

これまでの査読を受けた経験を振り返って、査読レポートについて、具体的な体験で該当するものすべてに、印をおつけください。「その他」に印をお付けの方は、なるべく詳細に記述してください。



自由回答欄への回答は非公開とした。

## I 研究成果の学術雑誌への投稿に関する質問 4

### 問 12 査読意見の不一致

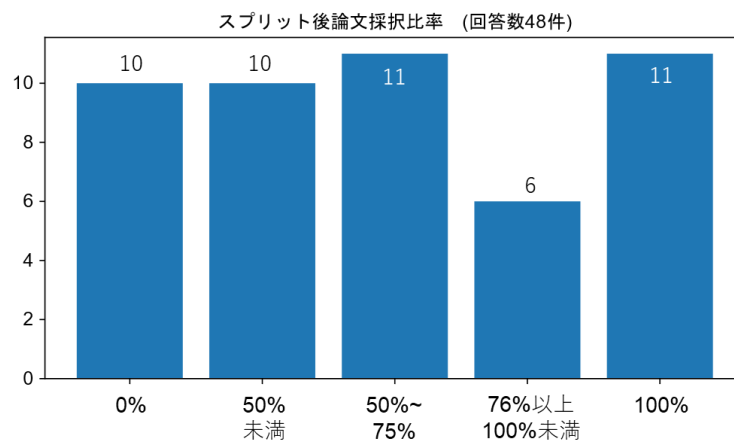
これまでに、査読プロセスで査読結果がスプリット (※) したことがありますか。

論文は最終的に採択 (受理) されたが、査読プロセスにおいて不採択 (非受理) とした査読者がいた場合、もしくは、論文は採択されなかったが (非受理)、査読プロセスにおいて「採択 (受理)」もしくは「修正を条件とする採択 (受理)」と評価した査読者がいた場合。

はい : 48 件

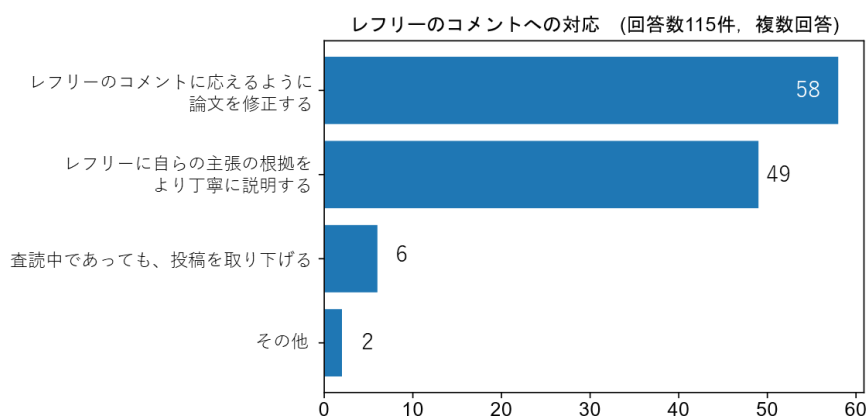
いいえ : 27 件

スプリットされた経験がある方にお伺いいたします。スプリット後、最終的に論文が採択された比率はどの程度ですか。



### 問 13 レフリーのコメントへの対応

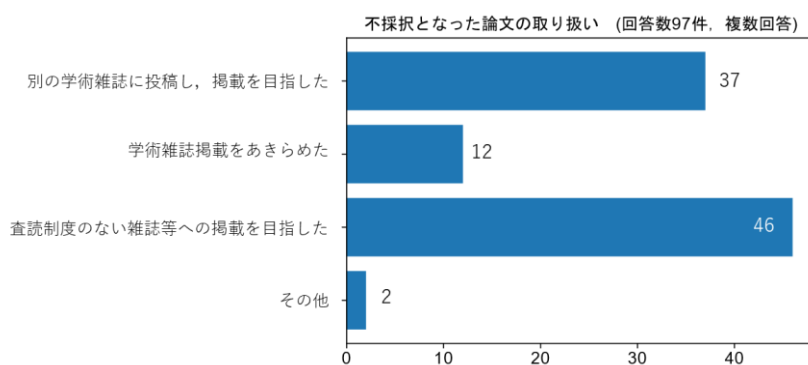
レフリーのコメントについて、査読者との見解が異なると感じた時、どのように対応されますか。該当するものすべてに印をおつけください。「その他」に印をお付けの方は、なるべく詳細に記述してください。



自由回答欄への回答は非公開とした。

#### 問 14 不採択となった論文の取り扱い

査読によって論文が不採択となった後、どのようなアクションをとられましたか。該当するものすべてに印をおつけください。「その他」に印をお付けの方は、なるべく詳細に記述してください。



自由回答欄への回答は非公開とした。

## II 学術雑誌の査読に関する質問

本セクションでは、あなたの査読経験や査読への対応についてお聞きします。

#### 問 15 査読依頼の有無

査読付き学術雑誌の査読者就任依頼を受けたことがありますか。

ある：63 件

ない：12 件

### II 学術雑誌の査読に関する質問 1

以下の質問は、査読依頼を受けられた経験のある方にお伺いします。

#### 問 15 査読依頼に対して、これまでどのように対応されましたか。

常に依頼を受諾している：43 件

場合による：20 件

依頼は常に辞退している：0件

査読者を受託したことのある方にお伺いします。受託された理由は何ですか。なるべく具体的にお答えください。

自由回答欄への回答は非公開とした。

辞退したことのある方にお伺いします。辞退された理由は何ですか。なるべく具体的にお答えください。

自由回答欄への回答は非公開とした。

## 問 16 査読経験

あなたが過去5年において、査読付き学術雑誌で査読した論文数をお答えください<sup>4</sup>。

全体

本数	0	1	2	3	4	5	6	7
回答者数	1	4	3	6	7	10	4	1

本数	8	9	10	12	15	19	20	43	その他
回答者数	2	2	4	1	1	1	2	1	13

その他への回答はおおよその査読数（不明も含む）を示したものであったため、ここでは記載を省略した。

うち『管理会計学』

本数	0	1	2	3	4	6	その他
回答者数	27	9	9	2	2	2	4

その他への回答はおおよその査読数（不明も含む）を示したものであったため、ここでは記載を省略した。

うち『原価計算研究』

本数	0	1	2	3	4	5	6	その他
回答者数	21	6	10	6	7	1	1	4

その他への回答はおおよその査読数（不明も含む）を示したものであったため、ここでは記載を省略した。

うち『メルコ管理会計研究』

本数	0	1	2	3	その他
回答者数	23	14	10	4	3

その他への回答はおおよその査読数（不明も含む）を示したものであったため、ここでは記載を省略した。

うち『会計プロGRESS』

回数	0	1	2	3	4	その他
回答者数	34	7	4	1	2	4

その他への回答はおおよその査読数（不明も含む）を示したものであったため、ここでは記載を省略した。

<sup>4</sup> 問 16 では記述式の回答を受け付けた。そのため、6本や6編など、表記ゆれと判断できる回答は、6本に統一した。一方、6本程度など、回答に曖昧性があるものは、その他に分類した。



うちその他の学術雑誌

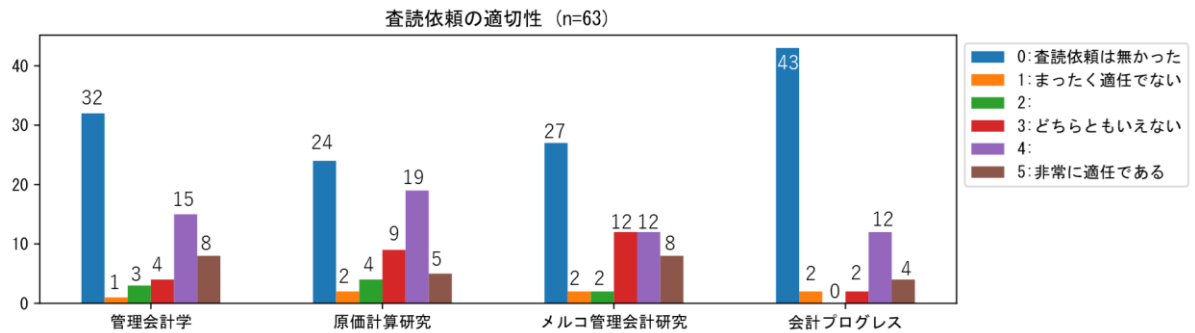
本数	0	1	2	3	4	5
回答者数	12	6	5	6	5	2

本数	8	10	11	12	16	43	その他
回答者数	1	1	1	1	1	1	7

その他への回答はおおよその査読数（不明も含む）を示したものであったため、ここでは記載を省略した。

問 17 査読依頼の適切性

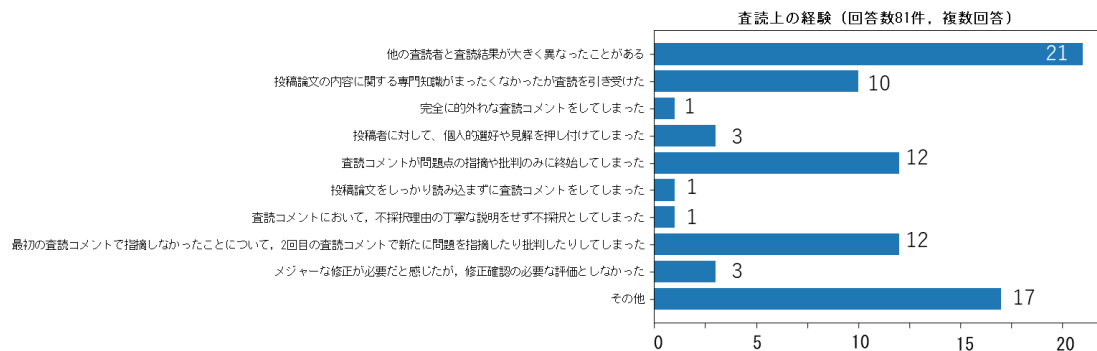
あなたの過去 5 年の経験から、下記の査読つき学術雑誌からのあなたへの査読依頼は、あなたの専門性と投稿論文の内容の観点から適任だったでしょうか。該当する欄をチェックしてください。（0：査読依頼は無かった，1：まったく適任でない，3：どちらともいえない，5：非常に適任である）



II 学術雑誌の査読に関する質問 2

問 18 査読上の経験

過去 5 年間の査読経験を振り返り、以下に該当することがありましたか。該当するものすべてに印をおつけください。「その他」に印をお付けの方は、なるべく詳細に記述してください。

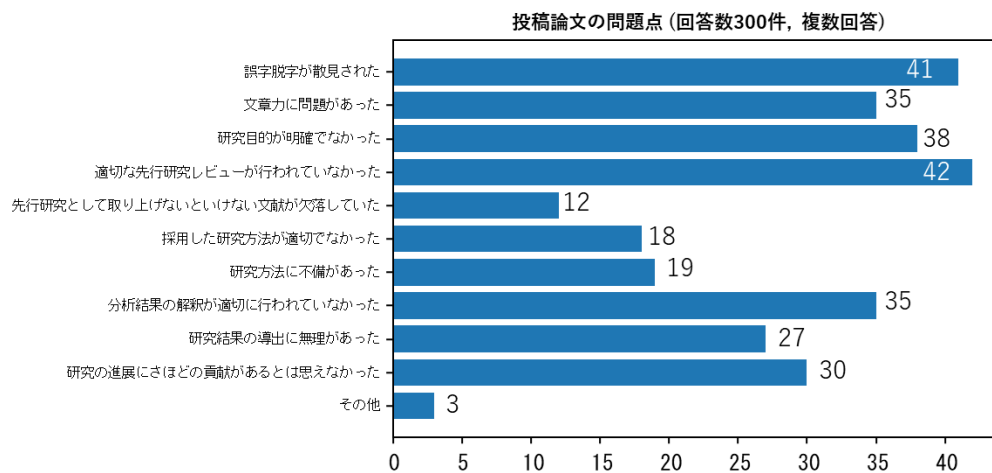


その他の回答は記載を省略した、

問 20 投稿論文の問題点

査読を担当した投稿論文に関して、以下の各項目で該当するものがあっという経験がありますか。該

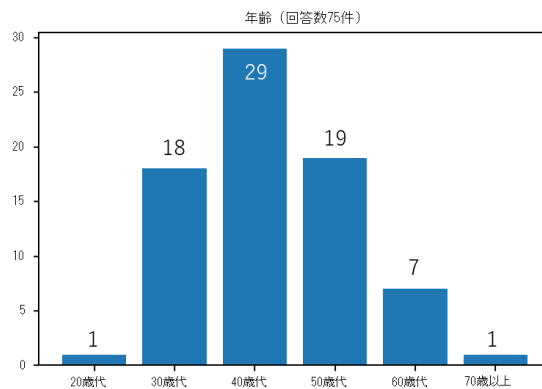
当するものすべてに印をおつけください。「その他」に印をお付けの方は、なるべく詳細に記述してください。



その他の回答は記載を省略した。

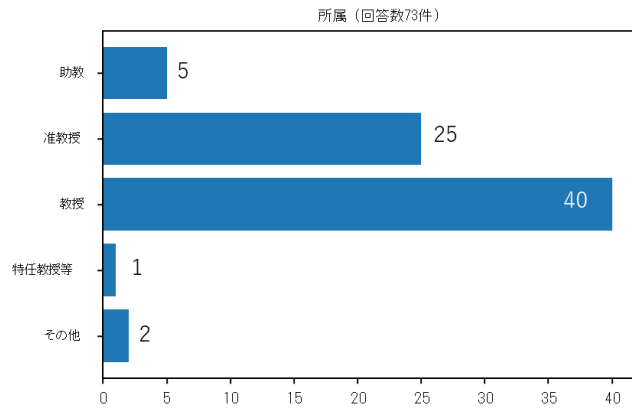
## 問 21 年齢

2023年1月1日時点におけるあなたの年齢についてお答えください。該当する項目をお選びください。



## 問 22 所属・職位

2023年1月1日時点におけるあなたの所属・職位についてお答えください。該当するボックスすべてにチェックしてください。



問 23 2023年1月1日時点における博士号取得からの経過年数をお答えください。

